# その時、あなたはどう動く？ 今こそ備える風水害対策

近年、全国各地で激甚化する風水害。**「私は大丈夫」**という思い込みが、一番の危険です。台風や集中豪雨は、前もって備えることで被害を最小限に抑えることができます。

あなたと、あなたの大切な家族の命を守るために、「もしも」が起きた時、**どこへ逃げ、どう行動すべきか**、今一度振り返ってみましょう。

## 平常時の行動について～災害が起きる前に～

### 1 ハザードマップで確認

自宅周辺が土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害時に避難が必要な場所であるか確認しておきましょう。

### 2 避難所の確認

災害の種類によって、避難所が変わります。

（例：睦合、伊達崎、半田醸芳小は大雨の時の避難所には使用できません）

### 3 避難経路の確認

自宅から避難所までの経路について、災害時に危険となる箇所がないか、確認しておきましょう。

### 4 家族との連絡方法

災害時、電話がつながらない可能性があります。家族の中で、集合する避難所を確認しておきましょう。

## 防災グッズの準備

避難時に持ち出すためにリュックサックなどに入れておく「非常持ち出し品」と自宅での避難生活に必要な「非常用備蓄品」を紹介します。下記を参考に、家族構成にあった防災グッズを準備しておきましょう。

### 非常持ち出し品（リュックサックなどに入れておく）

**食料**
- □非常食、水

**感染症対策**
- □マスク
- □アルコール消毒液
- □体温計
- □ウェットティッシュ

**防災用品**
- □携帯ラジオ
- □懐中電灯
- □ホイッスル
- □ヘッドライト
- □乾電池
- □電池交換式バッテリー

**衣類など**
- □レインコート
- □下着
- □毛布、ブランケット

**日用品**
- □メガネ・コンタクトレンズ
- □タオル
- □歯ブラシ・液体歯磨き
- □生理用品
- □携帯トイレ
- □ポリ袋・レジ袋

**医療品**
- □常備薬
- □救急セット

**貴重品**
- □通帳、印鑑
- □クレジットカード

### 非常用備蓄品（できれば1週間分、少なくとも3日分を用意）

**食料**
- □非常食、水（水は1人あたり1日3ℓ×3日＝9ℓ）
- □カセットコンロ・ボンベ
- □ラップ・紙皿・割りばし

**日用品**
- □ウェットティッシュ
- □体拭きウェットティッシュ
- □トイレットペーパー
- □ライター
- □携帯トイレ
- □新聞紙、タオル
- □乾電池
- □電池交換式バッテリー

**介護用品**
- □大人用紙おむつ おむつ用ビニール袋
- □尿取りパッド
- □おしりふき
- □介護食（おかゆ・とろみ食・とろみ剤）
- □簡易トイレ
- □防犯ブザー
- □義歯洗浄剤

**女性用品**
- □生理用ナプキン（普通・長時間向けなど）
- □おりものシート
- □サニタリーショーツ
- □防犯ブザー・ホイッスル
- □中身が見えないごみ袋
- □女性用下着

**乳幼児用品**
- □粉ミルク・液体ミルク
- □枕・クッション・授乳用ケープ・バスタオル
- □乳幼児飲料水（軟水）
- □哺乳瓶・人口乳首・コップ・消毒剤・洗剤・洗浄ブラシ・割りばし
- □湯沸かし器具（食用と別にする）
- □離乳食
- □乳幼児用紙おむつ おむつ用ビニール袋
- □おしりふき



## 避難行動判定フローを確認しよう！

もしも台風や風水害が発生した場合にどんな避難行動をとるべきか、下記の避難行動フローを確認して、あらかじめ心構えをしておきましょう。

スタート　ハザードマップで自宅の位置を確認しましょう

→：Yes
→：No

↓

自宅のある場所に色が塗られていますか？

→ 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばにお住まいの人は必要に応じて避難

↓

災害の危険があるので原則、自宅の外に避難が必要です。

→ 自分または一緒に避難する人は避難に時間がかかりますか？

↓

浸水の可能性があっても

**❶洪水で家屋倒壊または崩落する恐れの高い区域外である**
**❷浸水する深さよりも高いところにいる**
**❸水・食料が十分備蓄されており浸水しても水が引くまで待てる**

以上の条件を満たす場合は、自宅で安全確保でも可能

↓

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？

- → 警戒レベル3で安全な親戚・知人宅に避難
- → 警戒レベル3で市町村開設の指定避難所などに避難

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？

- → 警戒レベル4で安全な親戚・知人宅に避難
- → 警戒レベル4で市町村開設の指定避難所などに避難

## 新たな防災気象情報と避難情報について

| 防災気象情報（気象庁が発令） | | | | | | 避難情報（市町村が発令） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 状況 | 河川氾濫 | 大雨 | 土砂災害 | 住民がとるべき行動 | |
| 警戒レベル5相当 | 災害発生または切迫 | レベル5 氾濫特別警報 | レベル5 大雨特別警報 | レベル5 土砂災害特別警報 | 命の危険 直ちに安全確保 | 緊急安全確保※1 |
| 避難する場合は「レベル4」までの間に！ | | | | | | |
| 警戒レベル4相当 | 災害のおそれが高い | レベル4 氾濫危険警報 | レベル4 大雨危険警報 | レベル4 土砂災害危険警報 | 危険な場所から全員避難 | 避難指示 |
| 警戒レベル3相当 | 災害のおそれが高い | レベル3 氾濫警報 | レベル3 大雨警報 | レベル3 土砂災害警報 | 危険な場所から高齢者などは避難 | 高齢者等避難指示※2 |
| 警戒レベル2 | 気象状況悪化 | レベル2 氾濫注意報 | レベル2 大雨注意報 | レベル2 土砂災害注意報 | 自らの避難行動を確認する | |
| 警戒レベル1 | 今後気象状況悪化のおそれ | 早期注意情報 | | | 災害への心構えを高める | |

**◆危険な場所にいる場合は「レベル4」までに避難してください。**

※市町村が発令する避難情報は、防災気象情報などを参考に、状況を総合的に判断して発令します。そのため、気象情報の警戒レベルと一致しない場合がありますので、ご了承ください。

※1　警戒レベル5緊急安全確保は、必ず発令される情報ではありません。
※2　高齢者や障害のある人、妊産婦、乳幼児連れの人など、避難に時間がかかる人は避難を開始するタイミングです。それ以外の人も、必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたり自主的に避難をするタイミングです。